

061 洗礼者ヨハネとイエス(1)



マタイによる福音書 11：1～19、ルカによる福音書 7：18～35

01 イエスは十二人の弟子に指図を与え終わると、そこを去り、方々の町で教え、宣教された。

02 (洗礼者) ヨハネは牢の中で、キリストのなされたことを聞いた。そこで、自分の弟子たちを送って、
03 尋ねさせた。

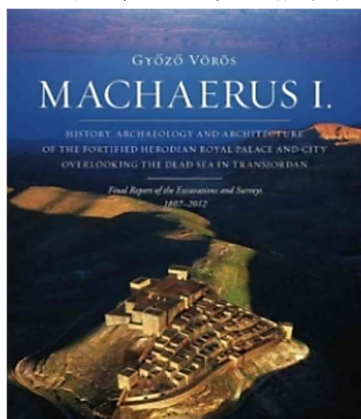
「来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」

→洗礼者ヨハネは、ヘロデ・アンティパスの下に「マケラス（マカイロス、Machaerus）要塞（宮殿）に幽閉されていた。ここで、洗礼者ヨハネが首をはねられ殺された（マタイ 14：1～12 他）。

→下記【参考】ヘロデ朝系図(一部)サロメを参照。

→投獄理由（マタイによる福音書 14：3～4）

実はヘロデは、自分の兄弟フィリポの妻ヘロディアのことでヨハネを捕らえて縛り、牢に入れていた。ヨハネが、「あの女と結婚することは律法で許されていない」とヘロデに言ったからである。



【参考】^{きた}来るべき方

タイトル(書名)	章:節 聖句	〔検索対象総数：5 / 聖句等の総数 33250 〈来るべき方〉5個〕	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) 〔検索語彙：来るべき方〕
S マタイによる福音書	11:3	尋ねさせた。「来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」	
S ルカによる福音書	7:19	主のもとに送り、こう言わせた。「来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」	
S ルカによる福音書	7:20	二人はイエスのもとに来て言った。「わたしたちは洗礼者ヨハネからの使いの者ですが、『来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか』とお尋ねするようにとのことです。」	
S ローマの信徒への手紙	5:14	しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違犯と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。実にアダムは、来るべき方を前もって表す者だったのです。	
S ヘブライ人への手紙	10:37	「もう少しすると、来るべき方がおいでになる。遅れられることはない。」	

04 イエスはお答えになった。

「行って、見聞きしていることをヨハネに伝えなさい。05①目の見えない人は見え、②足の不自由な人は歩き、③重い皮膚病を患っている人は清くなり、④耳の聞こえない人は聞こえ、⑤死者は生き返り、⑥貧しい人は福音を告げ知らされている。06 わたしにつまずかない人は幸いである。(→メシア宣言)」

→旧約聖書に記されているメシア預言 イザヤ書 35：5～6、イザヤ書 61：1

07 ヨハネの弟子たちが帰ると、イエスは群衆にヨハネについて話し始められた。

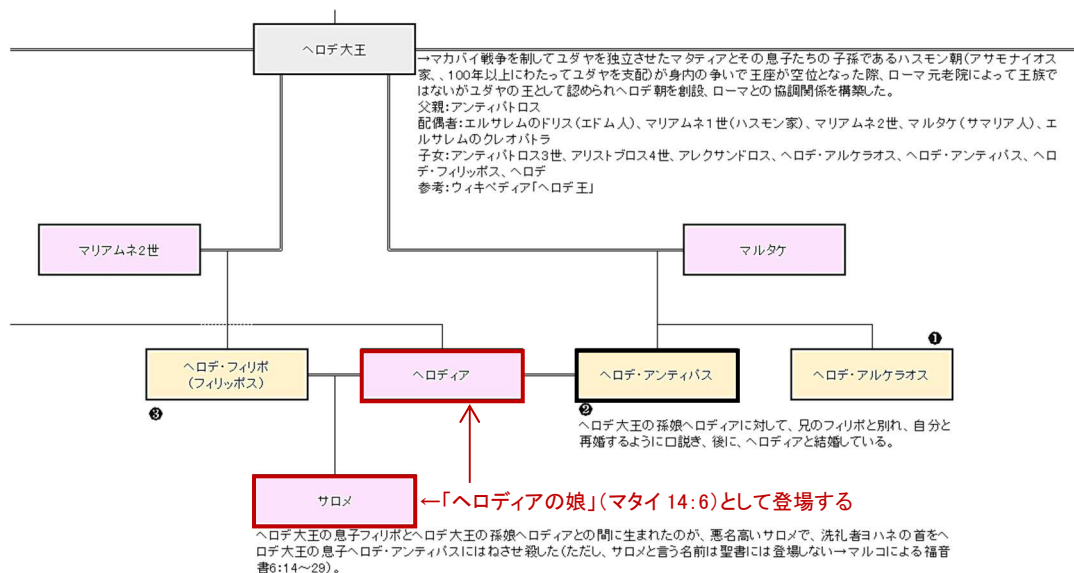
「あなたがたは、何を見に荒れ野へ行ったのか。風にそよぐ葦か。08 では、何を見に行ったのか。しなやかな服を着た人か。しなやかな服を着た人なら王宮にいる。09 では、何を見に行ったのか。預言者か。そうだ。言うておく。預言者以上の者である。10 『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、／あなたの前に道を準備させよう』／と書いてある（→出エ 23：20、イザヤ 40：3、マラキ 3：1、マルコ 1：2、ルカ 7：27）のは、この人（洗礼者ヨハネ）のことだ。11 はっきり言うておく。およそ女から生まれた者のうち、洗礼者ヨハネより偉大な者は現れなかった。しかし、天の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。12 彼が活動し始めたときから今に至るまで、天の国は力づくで襲われており、激しく襲う者がそれを奪い取ろうとしている。13 すべての預言者と律法が預言したのは、ヨハネの時までである。14 あなたがたが認めようとすれば分かることだが、実は、彼は現れるはずの（神の力と教えを授かった）エリヤ（のような人物）である。15 耳のある者は聞きなさい。

16 今の時代を何にたとえたらよいか。広場に座って、ほかの者にこう呼びかけている子供たちに似ている。17 『笛を吹いたのに、／踊ってくれなかった。葬式の歌をうたったのに、／悲しんでくれなかった。』18 ヨハネが来て、食べも飲みもしないでいると、『あれは悪霊に取りつかれている』と言い、19 人の子が来て、飲み食いすると、『見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ』と言う。
しかし、知恵の正しさは、その働きによって証明される（→そうはいうものの、賢いあなたがたのことだから、上手につじつまを合わせるでしようが、知恵が正しいかどうかは、その行いによって証明されるのです）。」

→エリヤはイエスが誕生する 800 年以上も前のイスラエルの預言者で、後の預言者の中には、神の裁きを人々に警告するために神がエリヤをこの地上に再び遣わすと期待した者もいた（マラキ書 3：1～4、3：23～24）。イエスの時代には、洗礼者ヨハネをエリヤだと思う者もいた（マタイ 17：10～13、マルコ 9：11～13）。

→真の知恵は律法に従うことから齎（もたら）されるとされた（詩編 19：8）。

【参考】ヘロデ朝系図(一部)



【参考】預言者と律法 I

- (1) 律法：創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記
- (2) 預言者：ヨシュア記、士師記、サムエル記上、サムエル記下、列王記上、列王記下、イザヤ書、エレミヤ書、エゼキエル書、十二預言書（ホセア書、ヨエル書、アモス書、オバデヤ書、ヨナ書、ミカ書、ナホム書、ハバクク書、ゼファニヤ書、ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書）

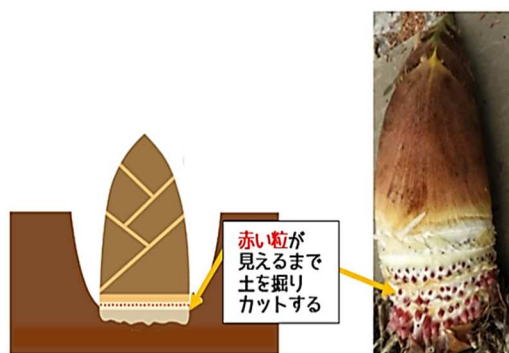
【参考】律法と預言者／預言者と律法Ⅱ

タイトル(書名)	章:節 聖句	聖書Navi Active 393128091 〔検索対象総数: 6 / 聖句等の総数 33250 〈律法と預言者〉5個〈預言者と律法〉1個〕 (新共同訳) 〔検索語彙: 律法と預言者・預言者と律法〕
S マタイによる福音書	7:12	だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」
S マタイによる福音書	11:13	すべての預言者と律法が預言したのは、ヨハネの時までである。
S ルカによる福音書	16:16	律法と預言者は、ヨハネの時までである。それ以来、神の国の福音が告知られ、だれもが力づくでそこに入ろうとしている。
S ルカによる福音書	24:44	イエスは言われた。「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。これこそ、まだあなたがたと一緒にいたころ、言っておいたことである。」
S 使徒言行録	13:15	律法と預言者の書が朗読された後、会堂長たちが人をよこして、「兄弟たち、何か会衆のために励ましのお言葉があれば、話してください」と言わせた。
S ローマの信徒への手紙	3:21	ところが今や、律法とは関係なく、しかも律法と預言者によって立証されて、神の義が示されました。

【参考】主の名によって／主の御名によって

タイトル(書名)	章:節 聖句	聖書Navi Active 393128091 〔検索対象総数: 7 / 聖句等の総数 33250 〈主の名によって〉6個〈主の御名によって〉1個〕 (新共同訳) 〔検索語彙: 主の名によって・主の御名によって〕
K 詩編	118:26	祝福あれ、主の御名によって来る人に。わたしたちは主の家からあなたたちを祝福する。
S マタイによる福音書	21:9	そして群衆は、イエスの前を行く者も後に従う者も叫んだ。「ダビデの子にホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように。いと高きところにホサナ。」
S マタイによる福音書	23:39	言っておくが、お前たちは、『主の名によって来られる方に、祝福があるように』と言うときまで、今から後、決してわたしを見ることがない。」
S マルコによる福音書	11:9	そして、前を行く者も後に従う者も叫んだ。「ホサナ。主の名によって来られる方に、／祝福があるように。」
S ルカによる福音書	13:35	見よ、お前たちの家は見捨てられる。言っておくが、お前たちは、『主の名によって来られる方に、祝福があるように』と言う時が来るまで、決してわたしを見ることがない。」
S ルカによる福音書	19:38	「主の名によって来られる方、王に、／祝福があるように。天には平和、／いと高きところには栄光。」
S ヨハネによる福音書	12:13	なつめやしの枝を持って迎えに出た。そして、呼び続けた。「ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように、／イスラエルの王に。」

【一言】1 新約聖書は旧約聖書をきちんと学ばないと神様の恵みの教えは理解できない。
タケノコ掘りも埋まってい見えない土の中まで掘らないと、自然の恵みの美味しいタケノコは採れない。



【一言】2 信仰の揺れと回復

自分の感情をコントロールできない／傲慢と油断
→危険／燃え尽き症候群
／現実とのギャップ等

信仰の揺れ(揺らぎ)／
一時的な信仰の後退

神の約束を信じていない状態

悔い改めの告白&御言葉による確証、
かすかな声や小さな兆しを感じる

信仰の回復